



新刊案内



『3倍速ドッペルゲンガー』		
久米 絵美里/著	アリス館	T/クエ
『Sweet & Bitter甘いだけじゃない4つの恋のストーリー 恋ってそんなにいいもの?』		
近江屋 一郎 他/著	岩崎書店	T/スウ
『今日も誰かの誕生日』		
二宮 敦人/作	光村図書出版	T/ニア
『みつばちと少年』		
村上 しいこ/著	講談社	T/ムシ
『ショコラ・アソート あの子からの贈りもの』		
村上 雅郁/作	フレーベル館	T/ムマ
『妖怪コンビニ』 5		
令丈 ヒロ子/作	あすなろ書房	T/レヒ
『12歳から始めるイライラしない技術 6秒で落ち着ける ムダに怒らない』		
安藤 俊介/著	秀和システム	T141/アシ
『おかげさま図鑑 すごい人もひとりじゃなんにもできなかった!』		
しろつばしゅんべい/著	笠間書院	T281/シロ
『はじめての法律』		
ララ ブライアン・ローズ ホール/文	河出書房新社	T320/フラ
『支える仕事の一日 経営企画・経理・人事・広報』		
西山 昭彦/監修	保育社	T366/カイ
『男子イラストポーズ集 自然体の男子キャラがすぐ描ける』		
	ホビージャパン	T726/タン
『コンビニ兄弟 テンダネス門司港こがね村店』 4		
町田 そのこ/著	新潮社	TB/マソ



ティーンズのココロ通信

令和7年2月1日 発行

Eメール : info@lib-yama.jp

HP : <https://www.lib-yama.jp>

山口市立中央図書館

254 号

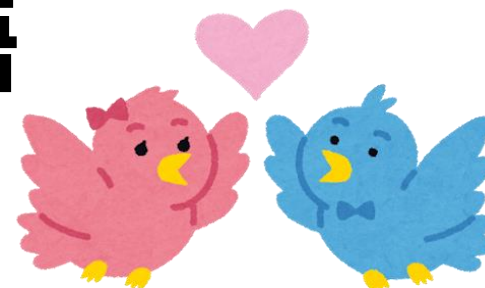
〒753-0075 山口市中園町7-7

TEL : 083-901-1040

FAX : 083-901-1144



恋物語



今月のテーマは「恋物語」です。

恋物語と聞くと甘酸っぱくキュンとなるような話を思い浮かべますが今回は千年以上前の人々の恋愛や、人以外との恋など様々な「恋物語」を紹介しています。読んでドキドキしてみませんか？



●『図書館戦争』

有川 浩／著

メディアワークス

T／アヒ

公序良俗を乱す表現を取り締まるため、“メディア良化法”が成立・施行された近未来の日本が舞台。図書館の自衛組織“図書隊”は、読書の自由を守るため検閲機関“メディア良化隊”と闘いを繰り広げる。

本書では、検閲で取り上げられそうになった大事な本を取り返してくれた図書隊員を追って入隊した笠原郁と、教官の堂上篤の恋愛模様が描かれています。まっすぐな郁と、厳しくもあり優しくもある堂上教官…。この2人のやり取りに悶えること間違いなしです。(A. H)

●『吉野北高校図書委員会』1

山本 渚／著

KADOKAWA

TB／ヤナ

吉野北高校図書委員会2年生のかずら。学年の枠を超え、仲間たちと日々活動に取り組んでいます。しかし、2年の大地と1年のあゆみが付き合い始めたことで、かずらは自分が大地に友情以外の感情を抱いていることに気付きました。しかし、大地のこともあゆみのことも大好きなかずらは、それを恋だとは認めることができず、その気持ちに蓋をしてしまいます。そんな時、同じく2年の藤枝がかずらのことが好きだというのが発覚して…。(S.E)

●『少年少女古典文学館 2 竹取物語 伊勢物語』

竹取物語 北 杜夫／[訳]著 伊勢物語 俵 万智／[訳]著

講談社

T918／シヨ

平安文学に恋愛ものが多い気がするのは私だけでしょうか。紫式部の生涯を描いた昨年大河ドラマ「光る君へ」も恋愛要素が強く毎回ドキドキしながら見ていましたが、源氏物語に影響を与えた伊勢物語にも恋の話が多くあります。日本初の歌物語で作中に和歌が入っていて何だか難しそうですが、この本は現代語訳されているので大丈夫。主人公は有名なプレイボーイの在原業平。さて、どんな恋物語が展開するのか、こちらもわくわくドキドキしながら読めそうです。(H. S)

●『キミの知らない恋の物語 ナゾメク～ふしぎな恋』

万城目 学 他／著

汐文社

T／キミ

ドキドキ謎めいて——すこし怖くて——想像力を刺激する、ふしぎなラブストーリー。

大人気作家の作品から、万城目学『はじめの一步』、中島京子『ガリップ』など全4篇を収録。恋愛ショートストーリーの傑作を集めた『キミの知らない 恋の物語』の最終巻(全4巻)。

“ナゾメク”とあるように、人ではないものとの恋物語です。ひとあじ違ったラブストーリーを楽しみたい方におすすめの1冊です。(A. H)

●『阪急電車』

有川 浩／著

幻冬舎

T／アヒ

皆さんの中には、電車通学の人もしゃるのではないのでしょうか。本作の舞台は、兵庫県内を走っている片道15分の阪急電車今津線の車内です。山口線よりも短いこの区間で、物語は繰り広げられていきます。作中には恋愛や進路など様々な悩みを抱えた人々が出てきます。なかなか深刻な悩みもあるのですが、それが乗客の会話をきっかけにして解決へ近づいていくのが印象的でした。言葉と人の力を改めて感じるこのことのできる1冊です。(S.E)

●『初恋まねき猫』

小手鞠 るい／著

講談社

T／コル

龍樹は中学2年生。春休みにスキーで骨折してしまい、新学期になっても家で退屈な療養生活を送っている。そんな龍樹の所へある日美しい銀色の猫がやってきた。そして、その猫にひとめぼれした龍樹が猫の絵を描いて首輪に結びつけると、それを猫の飼主のしおりがを見つけ、猫を仲立ちにした文通が始まる。ほんわかした恋物語で、進路や友だち関係に悩む二人がお互いを励まし合う手紙には思わずほっこり。文通も良いですね。(H.S)